

2020年4月は緊急事態宣言が始まったことで、撮影出来ていません。
したがって、比較は2019年4月となり、ご了承ください。

街頭写真から「色に対する気分」を見ることにする。

- A: 目立つカラー：身に着けているアイテムの中で彩度の高い色動向
- B: 着装カラー：着ている服の色動向
- C: アイテム別動向：カラー中心にデータから見た特徴、街頭写真など

A: 目立つカラー (服以外含む)

身に着けているアイテムの中で、彩度の高いカラー 1色を目立つカラーとする。

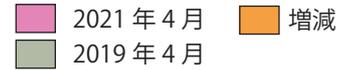
(同彩度は明るい色優先、柄物などはその中で分量が多く目立つ色 - 色相では彩度の高い暖色系優先)

(目立つカラーの設定上、低彩度方向、暗い方向は量的に少なくなる)

概要

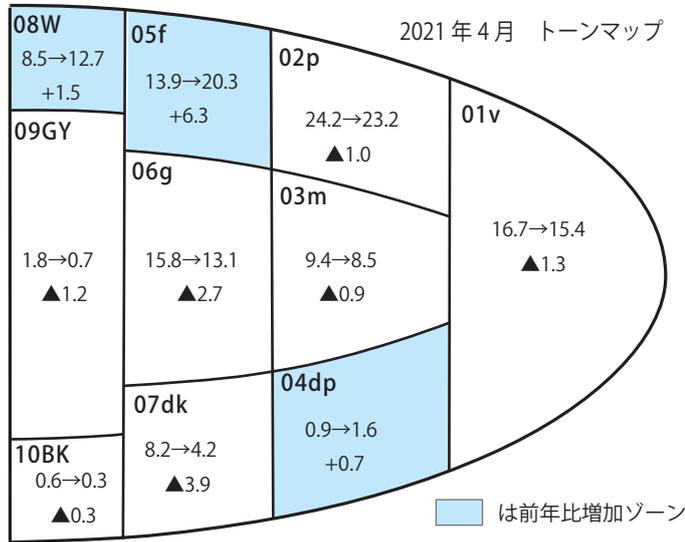
日時 2021年4月20日 22度
2019年4月18日 20度
場所 神戸元町 (神戸大丸近く)
対象 20-50代女性

棒グラフ対応カラー



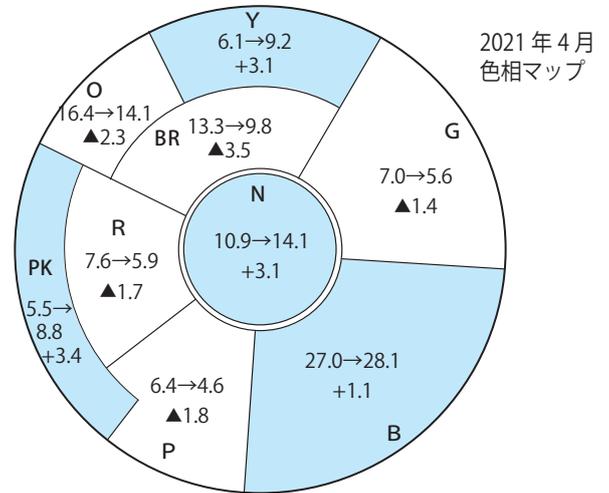
トーンの特徴

白、かすかな f 方向がリードして、目立つ特徴
濃いトーンが続くが、他ゾーンはすべて減少
目立つ減少は、低彩度、ダーク方向に多い

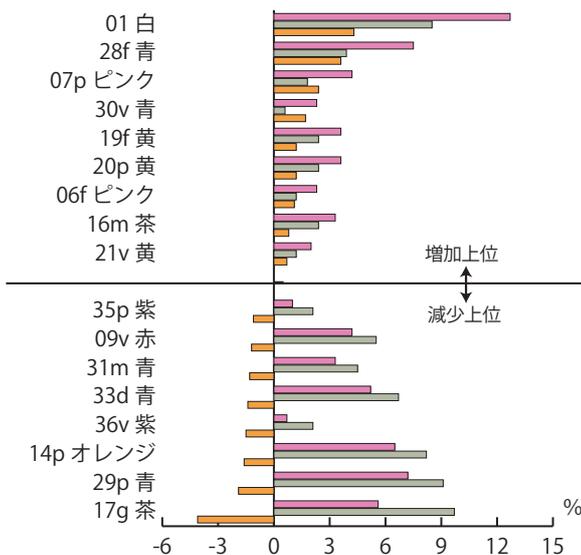


色相の特徴

ピンク、イエロー、ニュートラルが増加でリード
ブルーが続く
減少は、暖色系のブラウン、オレンジがリード

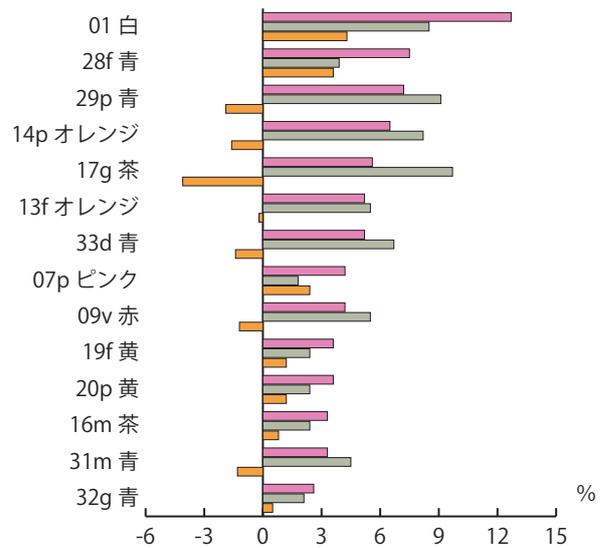


詳細な目立つカラー増減順位 (上位)



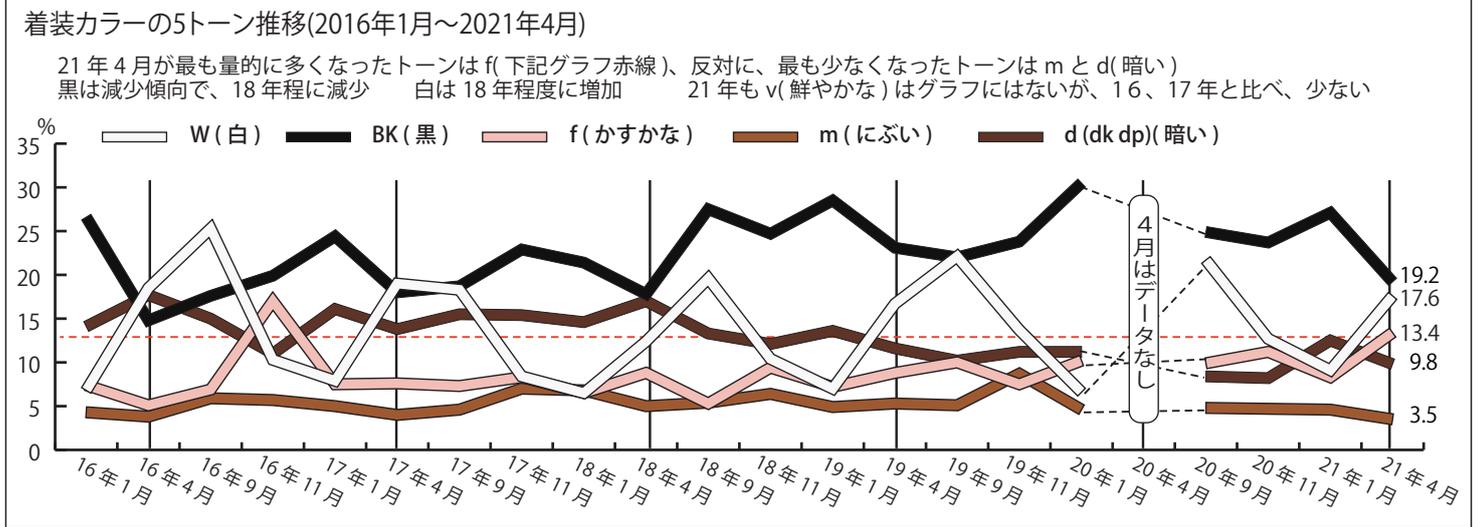
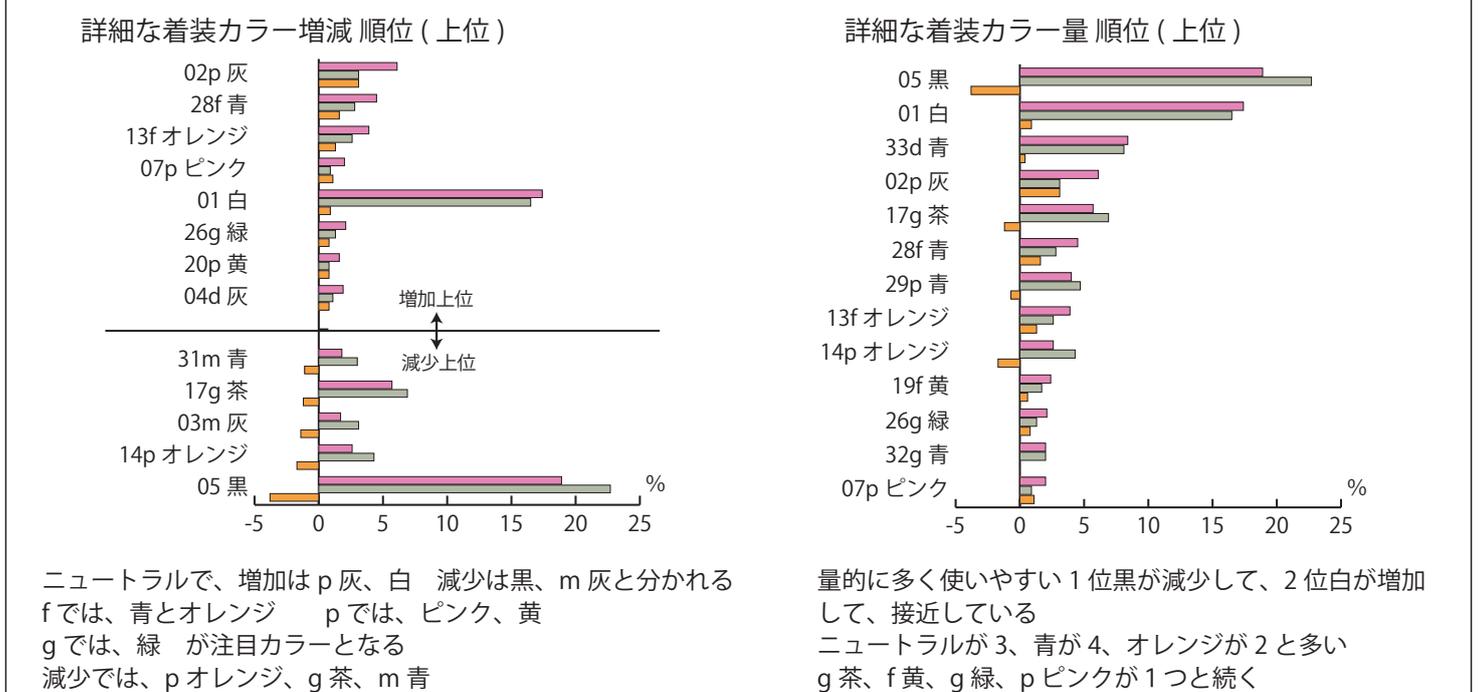
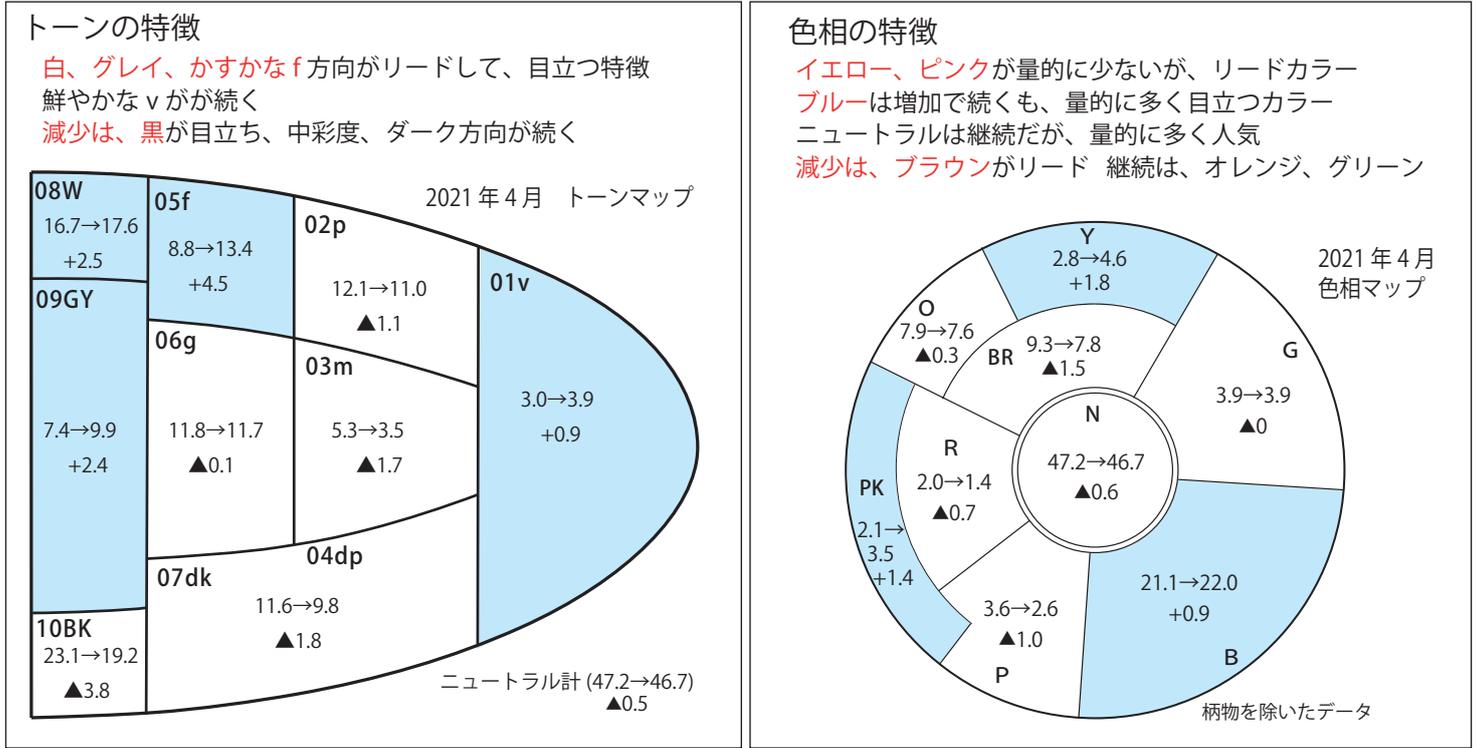
白、かすかな f (青、黄、ピンク注目)、薄い p (ピンク、黄)
鮮やかな v (青、黄) が増加上位となっている
減少では、g 茶と青系 3 色 (p、d、m) が目立つも、
量的に多く使いやすいカラーでもある

詳細な目立つカラー量順位 (上位)



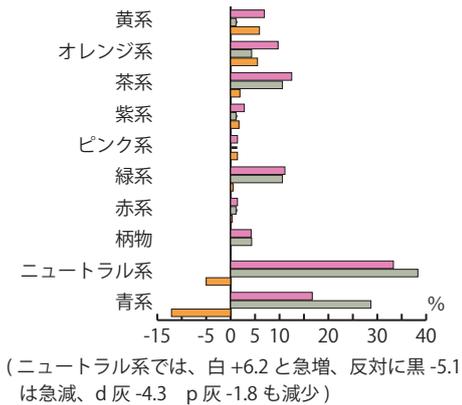
白、f 青が量的にも増加でリード
p 青、p オレンジ、g 茶は減少だが、量的には多く登場
登場している数を見ると、
青は 5 で最も多いが、増加 2、減少 3 と混在
オレンジは 2 で減少、黄は 2 で増加と分かれる

B: 着色彩ラー (服のみ) 街頭で見た印象に近い着色彩ラー

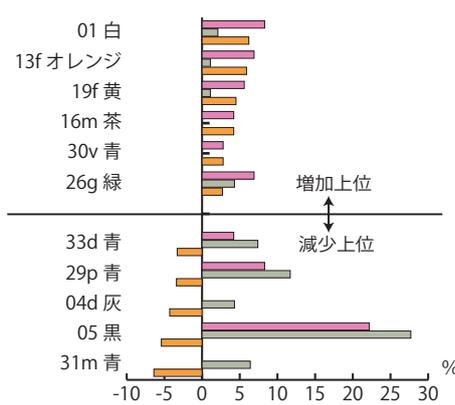


ジャケット 色では、黄系、オレンジ系、茶系の暖色系がリード、青系が大きく減少、ニュートラル系が続く
 詳細では、白が増加1位 減少では、青系と黒、d 灰のニュートラル系が多い

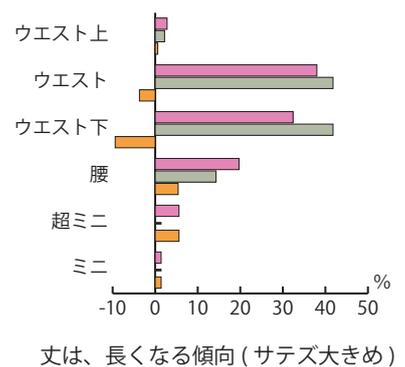
集約した色相増減 (増加順)



詳細カラー増減 (上位)



ジャケット丈



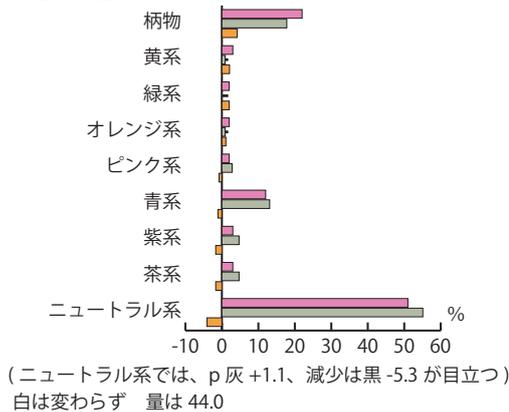
ボリューム感



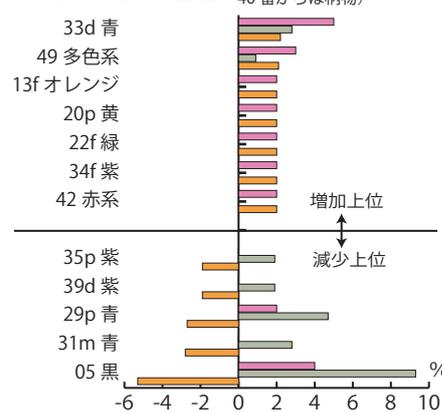
柄減少の中、チェック健在

ブラウス 色では、黄系、緑系、オレンジ系がリード、ニュートラル系は減少
 詳細では、d 青、多色系、かすかな色が多く登場して分散傾向、反対に減少は、黒、青系、紫系に集まっている

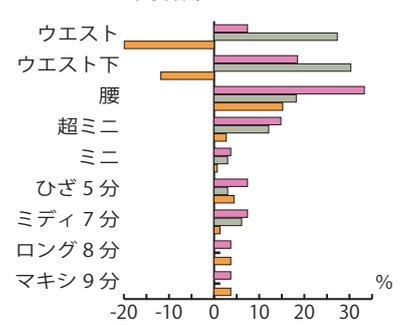
集約した色相増減 (増加順)



詳細カラー増減 (上位) (カラーナンバー 40 番からは柄物)



ブラウス丈増減



丈は、腰から9分丈まで長くなる傾向 外に出しての着こなしが影響

透け感 ポリュームアップ

涼しさ工夫



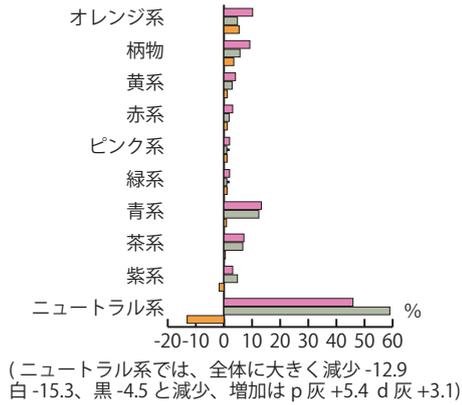
ストライプ、大花

d 暗い青リード

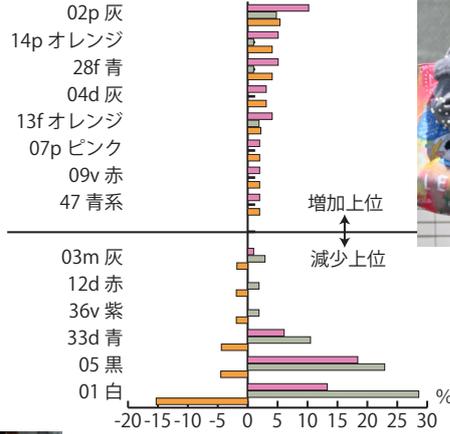
セーター・カーディガン

色では、オレンジ系、黄系がリード、ニュートラル系が大きく減少
 詳細では、p 灰は増加1位、白は減少1位 減少には黒、d 暗い方向が多い

集約した色相増減 (増加順)



詳細カラー増減 (上位)



ボーター増加 飾りで個性化



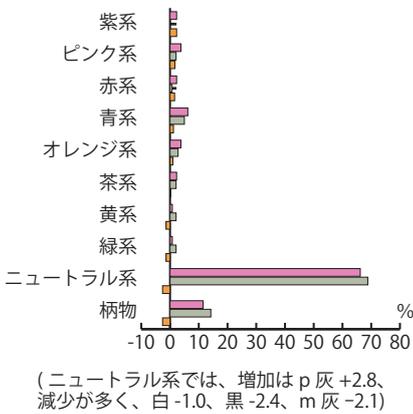
涼しさへの工夫 ショート丈



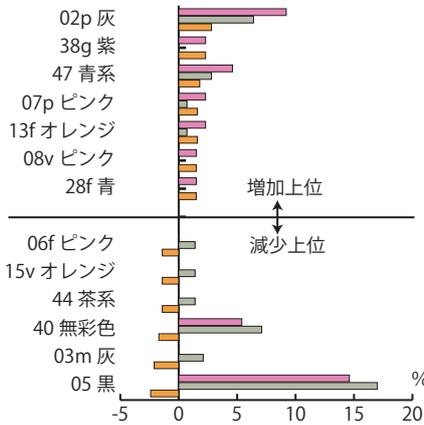
カットソー

色では、紫系、ピンク系、赤系など増加、ニュートラル系が減少
 詳細では、p 灰増加1位 黒減少1位などニュートラル関連が減少上位を占める

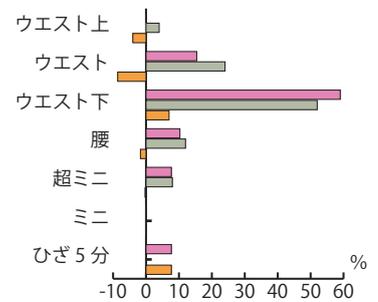
集約した色相増減 (増加順)



詳細カラー増減 (上位) (カラーナンバー 40番からは柄物)

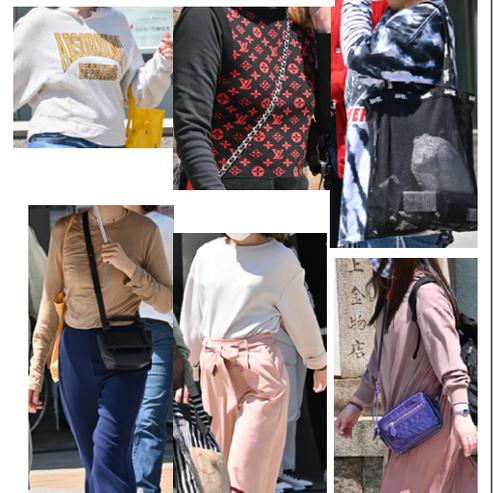


カットソー丈増減



丈は、ウエスト下から少し長くなる傾向
 羽織感覚ではひざ丈も

文字関連が増加、ボーターは減少



透け感

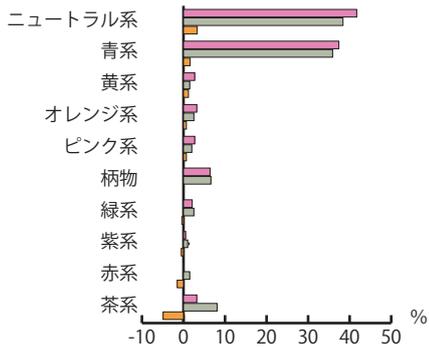


裾広がり

パンツ

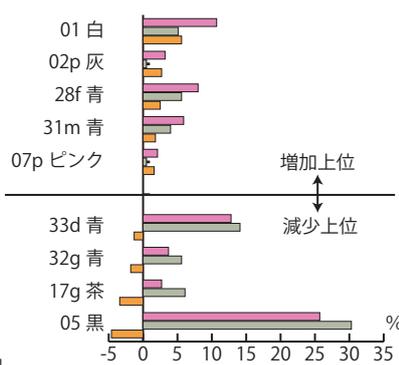
色では、ニュートラル系、青系が量、増加共に上位を占める 減少は茶系
 詳細では、ニュートラル増加も、白、p 灰人気で、黒は減少1位 青系は薄い方向がリード

集約した色相増減 (増加順)

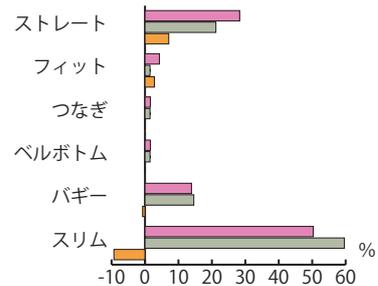


(ニュートラル系では、白+5.6、p 灰+2.7が増加、黒-4.6、d 灰-1.0は減少)

詳細カラー増減 (上位)



パンツ巾増減



パンツ巾は、ストレート、フィットが増加
 普通、ジーンズタイプ比率は6:4で継続

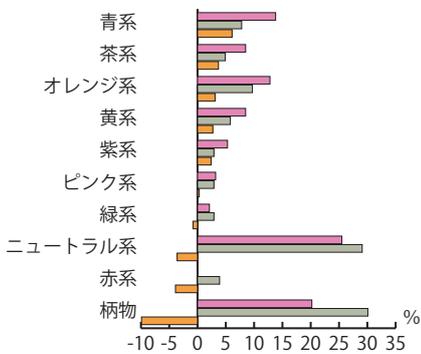


小柄が増加、量的に多いチェックは減少

スカート

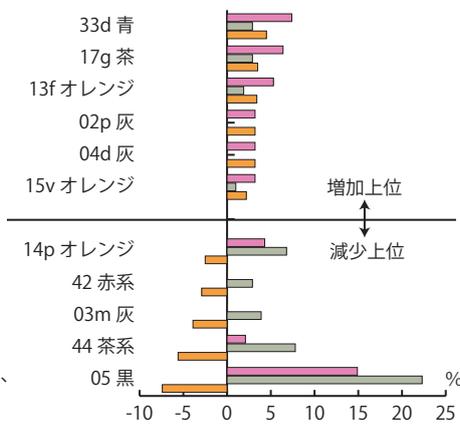
色では、青系、茶系、オレンジ系が増加、赤系、ニュートラル系が減少
 詳細では、d 青、g 茶、f オレンジがリード 黒の減少は1位 柄物の茶系減少が続く

集約した色相増減 (増加順)

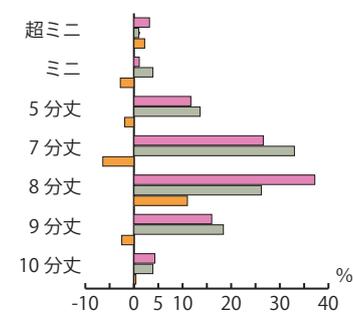


(ニュートラル系では、白+1.3、p 灰+3.2、d 灰+3.2、は増加 減少はm 灰-3.9、黒-7.4)

詳細カラー増減 (上位) (カラーナンバー 40番からは柄物)



スカート丈増減



スカート丈は、長くなる傾向で、8分丈が多い

柄物減少の中、水玉は増加 小花は減少

透け感 ドレープ プリーツと多彩



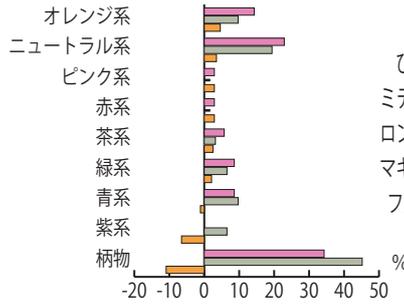
ドレス

色では、オレンジ系、ニュートラル系が増加でリード、柄物、紫系は減少

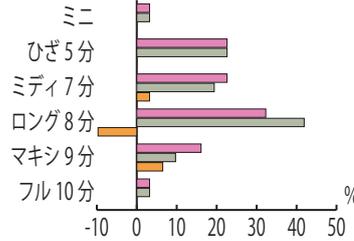
詳細を見ると、柄の青系、黒がリード

ドレス丈は一層長くなる 8分丈が減少分、7分丈、9分丈が増加

集約した色相増減 (増加順)



ドレス丈増減



ストライプ、中花

コート

色詳細では、d 青、白、p 灰がリード、g 緑、f ピンクが続く
g 茶が大きく減少も、量的には1位

スーツ

少しだが増加アイテム
柄物(チェック)がリード



靴

スポーツ靴タイプの増加が続く

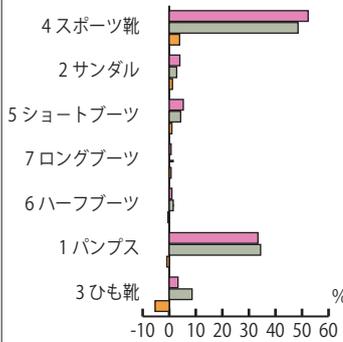
ひも靴に変わって、ショートブーツが伸びる

色では、白、白に近いfが増加、反対に、黒が減少

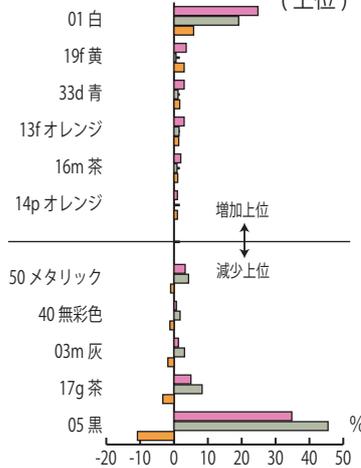
柄

中花、文字他、ボーダーが増加、小花が大きく減少
量的には、チェック、ストライプも多い

靴タイプ増減



靴カラー増減 (上位)



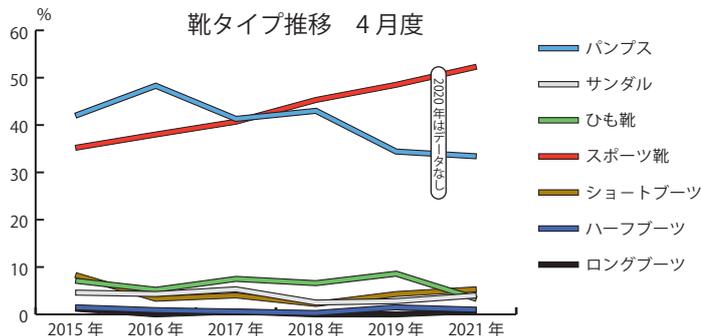
左右色違い



楽しい、個性的なスポーツ靴が増加



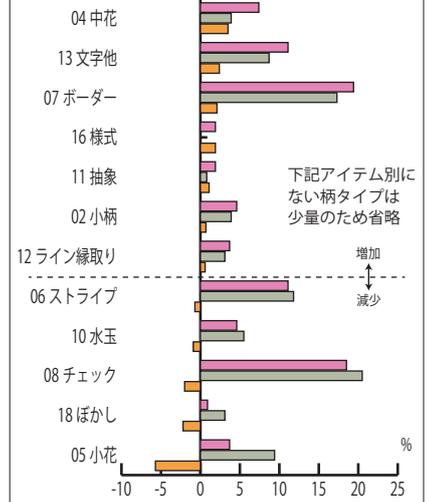
靴タイプ推移 4月度



アイテムで見ると、
・ブラウスはストライプ、中花
・ニットはボーダーライン縁取り
・ドレスは、中花
・パンツは、小柄
・スカートは、水玉

柄からアイテムを見ると、
水玉はドレス、パンツからスカートに移行などが分かる

柄タイプ増減



アイテム別 柄タイプ増減

(1.0 ~ -1.0 は省略)

	ブラウス	ニット	ドレス	パンツ	スカート	計
中花	1.1		1.9			3.5
文字他			-1.6			2.4
ボーダー		2.4				2.1
様式						1.9
抽象						1.1
小柄				2.0	-1.4	0.7
ライン縁取り		1.9				0.6
ストライプ	1.9		-1.2		-1.6	-0.7
水玉			-2.4	-1.6	2.8	-0.9
チェック	-1.8		-1.6	-2.5		-2.0
ぼかし					-2.4	-2.2
小花					-3.7	-5.7
計	4.8	2.8	-1.6	-1.8	-6.5	